

平成30年度 研修実施状況

NO	研修名	場所	実施時期	参加者又は募集予定数	対象者	内容	所管
1	主任教員研修	オリンピックセンター(東京)	6月13日(水)～15日(金) (H29年度: 6/14-16)	38名/35機関 (H29年度: 43名/39機関)	①告示基準に規定する主任教員 ②告示校の常勤の日本語教員として3年以上の経験を有する者	○主任教員の資質・能力向上を図るための講義、グループワーク、全体協議	実施委員会(協会評価部)
2	日本語学校教育研究大会	オリンピックセンター(東京)	8月7日(火)～8日(水) (H29年度: 8/7-8)	508名 (日本語教育機関: 382名/106機関, 一般:126名) (H29年度:500名(日本語教育機関: 364名/109機関, 一般:136名)	日本語教育機関の教職員、その他関心のある者	日本語教育機関の教職員の資質向上に資する ○特別講演 ○シンポジウム ○グループ討議等	研修委員会
※日本語学校教育研究大会のプレセッションとして8月6日に「日本語教師のための進学説明会」を実施:約130名参加							
3	日本語教育機関トップセミナー	オリンピックセンター(東京)	1月31日(木)～2月1日(金) (H29年度: 1/29-30)	107名/101機関 (H29年度: 97名/92機関)	維持会員及び準会員の設置代表者本人(ただし、本人が不参加の時、①設置代表者に準ずる者 ②実質的な経営者として代表者から指名を受けている者の参加可)	○日本語教育機関の管理運営上の諸問題について情報交換及び協議	実行委員会(協会事業部)
4	申請取次者講習会	東:オリンピックセンター(東京) 西:大阪YMCA国際文化センター(大阪)	東:1月11日(金) 西:1月18日(金) (H29年度: 東1/12, 西1/17)	東:99名/62機関 西:48名/34機関 (H29年度: 東:137名/88機関, 西:48名/31機関)	原則として、申請取次者の資格を必要とする者	○日本語教育機関における申請取次者として必要な知識の修得を図るための講習	協会事業部
5	日本語教育機関事務統括職員研修会	東:オリンピックセンター(東京) 西:メルパルク京都(京都)	東:12月4日(火) 西:12月20日(木) (H29年度: 東12/5, 西12/11)	東:58名/50機関 西:55名/44機関 (H29年度: 東:84名/72機関, 西:40名/36機関)	事務局の事務を統括する職員	○事務局の事務を統括する職員が、新告示基準で新たに規定されたことに伴い、当該職員としての認識を深めるとともに必要な資質の向上を図る	協会評価部
6	生活指導担当者研修	【東京開催】 オリンピックセンター(東京)	2月18日(月)～19日(火) (H29年度: 2/8-9)	81名(日本語教育機関:79名/62機関, 一般:2名) (H29年度: 70名(日本語教育機関:65名/51機関, 一般:5名))	①日本語教育機関等の現場において実際に事務及び生活指導に携わっていること、②経験年数は問わない、③1校につき2名までとする。	○生活指導担当者の能力の向上を図るため、講義・全体会・分科会における協議等	研修委員会
		【福岡開催】 リファレンス大博多ビル(福岡)	9月25日(火) (H29年度: 9/16)	48名/32機関 (H29年度: 44名/28機関)	①日本語教育機関の現場において実際に留学生の生活指導に携わっていること、②経験年数は問わない、③1校につき2名までとする。	○生活指導担当者の能力の向上を図るため、講義・全体会・グループにおける協議等	
7	専門能力開発研修(地区開催)	オリンピックセンター(東京)	8月9日(木) (H29年度: 8/9)	約200名 (H29年度:約180名)	教職員等	○教職員の自己教育力育成を図る	研修委員会
※日本語学校教育研究大会(8月7～8日)のポストセッションとして実施							